

研修名	災害・事故時のこころのケア対策事業関係職員研修 「北九州市の防災体制と災害支援の心がまえ」
講師	○「北九州市の防災について」 北九州市危機管理室危機管理課より説明 ○「災害時の心理的支援～サイコロジカル・ファーストエイドについて～」 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 行動医学研究部 災害等支援研究室 室長 大沼 麻実 氏
開催日時	令和5年12月1日（金）13：30～16：30
会場	総合保健福祉センター 2階 講堂
参加者数	20名（内訳：北九州市役所職員、医療機関・相談機関等の職員など）
研修の内容等	<p>市職員や被災者の支援に携わる可能性がある医療機関・相談機関等の職員を対象に、北九州市の防災体制や防災に関する知識、また災害時のこころのケアについての知識・対応等を学び、相談支援技能を高めることを目的として研修を実施した。</p> <p>研修では、本市で起きた災害・起こりうる災害や北九州市の防災体制、サイコロジカル・ファーストエイドの基本的な考え方、活動原則などを学んだ。ロールプレイでは実際に被災者役と支援者役に分かれ、被災者がどのようなことに困っているのか、支援者はどのように声かけをするかを学んだ。</p>
参加者の声	<ul style="list-style-type: none">・ 災害時の心理について考える良い機会になった。普段の相談業務でも役に立ちそうだと感じた。・ ディスカッション等あり、様々な視点で学ぶことができた。・ 非常に良かったので、同僚にも受講をすすめたいと思う。・ 今後の避難所対応について参考になることが多かった。今後に活かしていきたい。